

## 農業委員会女性委員組織

## みやぎアグリレディス21だより

## 農業委員会への女性委員登用促進要請活動

～女性農業者、若い後継者の社会参画を促進～



平成21年から農業会議と連名で、市町村長、市町村議会議長に直接要請書をお渡しして女性登用の重要性をお話しする機会を得てからは、女性登用が徐々に理解されてきたと感じました。

女性農業委員の皆さんも様々な活動に取り組み始めて、農業委員会の活動が地域に周知されたことで女性1人が2人・3人になり、農業委員会の女性委員活動を活発にするため要請活動の目標にしてきた「複数名の登用」が少しずつですが実現していきました。

今回は、長い期間にわたりこの活動を支えていただいている宮城県農業会議の中村功会長に、女性委員登用促進要請活動を中心とした女性の社会参画についてのお話をお聞きしました。

みやぎアグリレディス21 会長 伊藤 恵子

## 目次

- [対談] 農業委員会への女性委員登用促進要請活動
- 第6次男女共同参画基本計画が閣議決定されました！
- みやぎアグリレディス21 令和7年度活動内容

## Topics

- みやぎアグリレディス21 令和7年度活動概要
- 宮城県男女共同参画基本（第5次）策定
- 内閣府「市町村女性参画状況見える化マップ」



## ◆アグリレディス活動の

### 経緯について

**伊藤** 平成14年に設立したアグリレディスは、県内の女性農業委員は12名で、女性農業委員の登用率はわずか1%でした。当初は、農業会議の女性会議員にご指導いただいたので、活動も波に乗れたと思います。会員の皆が女性の活躍が農村を良くしていくと信じていました。

**中村** 男性社会の中に女性が登用され始めた時代だった。何よ

り女性の視点が新鮮だったし、農政活動を行う農業委員会組織にはなくてはならない存在だと感じました。組織内でも、視野の広い視点からの発言が増えてきました。女性の情報交換はインターネットより早いというよね（笑）

**伊藤** 井戸端会議であつという間に（笑）組織に女性が入ることで、地域の特色ある活動が増えて、組織活動が幅広くなっていきました。アグリレディスでは会員の皆さんに、出席した活動内容を総会で報告することをお願いしています。まずは情報共有して、一緒に取り組んでいけるのがいいと思います。

## ◆女性委員登用促進要請

**伊藤** 初めの頃は、威圧感というか、町長室に入るのが怖かったです。町のやり方に口を出すなど凄まれたこともありました。

**中村** 初めはアグリレディスを知らない首長も多かったから周

知するのに要請は良かったね。

**伊藤** 最近は女性の首長さん、議長さんもいらっしゃって励まされることもあります。

**中村** 特に平成28年の法改正では、農業委員選挙が廃止されて、農業委員は市町村長の任命制に変わったが、市町村長や議会議長には権限もあるけど責任もあるという認識が、この要請でかなり出てきたと感じています。

初めの頃は聞き流されるような場面も結構あったが、最近は質問されたり他市町村の取組状況を聞かれたり、受ける側の真剣の度合いが伝わってきます。

**伊藤** 我が事に捉えていただいている市町村長さんが多くなりましたね。

**中村** 特に今の要請では、登用率とか人数とか数字を出しているので、他の市町村と比較して、なんだ、うちはこんなに低いのかとか、立場がより具体的になっ

## 第6次男女共同参画基本計画が令和8年3月に閣議決定されました!

### 「女性や若者に選ばれる地域づくり」への取組が一層進んでいます!!

男女共同参画社会基本法（平成11年施行）により5年ごとに策定されている「男女共同参画基本計画」の第6次計画が、今年3月13日に策定されました。

女性や若者の東京一極集中の原因として「希望する進学先が少ない」（35%）、「やりたい仕事や就職先が少ない」（22.6%）、「地元を離れたい」（20.7%）の順となっており、一部の市町村では女性や若者に選ばれる地域づくりの観点から男女共同参画の推進が着目されています。

第6次計画において男女共同参画・女性活躍の取組は、女性も男性も暮らしやすい多様な幸せ（well-being）を実現する社会形成に資するものと捉えられています。農林水産業においては、右表の成果目標の設定のほか、「地域計画」の協議の場への女性農業者や農業後継者の参画促進、地域をリードできる女性農業経営者の育成と起業支援、女性が役員の過半を占める農業法人等への融資の活用促進、家族経営協定や認定農業者制度・農業者年金加入の促進等、女性が農業分野や地域で活躍できる環境づくりの促進と農山漁村における就業機会の拡大を目指しています。

この取組を一層進めるために政府は令和8年4月に、独立行政法人男女共同参画機構を設立し、地域の男女共同参画センターを拠点とした支援にあたることにしています。

たと感じています。

要請で力強かったのは、県議会議長を経験したので、県内のほとんどの首長さんや議長さんは個人的にも知ってるから、力を入れていただける部分はあったのかなと思う。今は県内全ての農業委員会に女性農業委員が登用されていますが、最後の一つが塩竈市だった。塩竈市の佐藤市長さんは、頼むぞと言ったら頑張ってくれたから、心強かった。

**伊藤** 塩竈市では登用率が県内トップですが、中立委員に食生活改善委員と管理栄養士の方を任命されて、消費者や学校で子どもたちに食と農の大切さを伝える活動を続けています。こういう農業委員会があってもいいと感心しています。女性農業委員が入ることで、農業を振興していく大切な役目を果たしていってほしいです。

**中村** こういう視点は、男性委員が何百人いても気付かないものかもしれない（笑）以前は名

誉職のような委員も確かにいたが、今は、地域農業のことを真剣に話し合える農業委員会が多いので力強く感じます。

### ◆女性の社会参画と アグリレディスに期待すること

**中村** 家庭と地域の理解がまだまだ足りないと思う。役に就くには、地域からの評価、あの人がいたらいいんでないかっていう評価が大きい。農業委員は誰でもいいという訳ではないからこの人と思って勧めても、家庭や地域のハードルが高い。

**伊藤** それと合わせて本人の意識の高さというか、せっかく家族に理解があっても本人が引いてしまう場面を何回か経験しました。声が掛かったらとにかく出てきてもらって、経験してほしい。出ると全然違う人になったように、積極的に活動する人もいて、勧めてよかったと思う瞬間です。

**中村** 今の活動を継続して女性



登用30%目標の達成に向けて取り組んでほしい。

**伊藤** 中村会長には、全市町村を3期にかけて伺っていただきました。車のキロ数が30万キロとお聞きしたときに、いくらかアグリレディスの要請活動かなと思うと身につまされました（笑）社会参画することで情報も得られるし、人との繋がりが出てくることで自分を高められる。それで可能性が広がり、地域が活性化していくんだと思います。

## 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備・強化 第9分野 地域における男女共同参画の状況に応じた取組の推進

項目	現状	成果目標（期限）
農業委員に占める女性の割合		
女性委員が登用されていない組織数	178/1,696 (2024年度)	0 (2030年度)
農業委員に占める女性の割合	14.4% (2024年度)	20%(早期)、更に30%を目指す (2030年度)
農業協同組合の役員に占める女性の割合		
女性役員が登用されていない組織数	78/537 (2023年度)	0 (2030年度)
役員に占める女性の割合	10.7% (2023年度)	15%(早期)、更に20%を目指す (2030年度)
土地改良区（土地改良区連合を含む。）の理事に占める女性の割合		
女性理事が登用されていない組織数	3,308/4,118 (2024年度)	0 (2030年度)
理事に占める女性の割合	2.6% (2024年度)	10% (2030年度)
認定農業者数に占める女性の割合	5.5% (2024年度)	6.0% (2030年度)
主業経営体に対する家族経営協定の締結割合	33.6% (2023年度)	50% (2030年度)
自治会長に占める女性の割合	7.3% (2024年度)	10% (2030年度)
男女共同参画計画の策定率（市町村）	市区:99.0% 町村:81.6% (2024年度)	市区:100% 町村:95% (2030年度)

# 令和7年度 活動の概要

## ◆農業委員会への女性委員登用促進要請

令和7年度は、令和7～8年に任期満了を迎える県内18農業委員会のうち、国の30%目標を未達成の14市町村に伺って市町村長、議会議長、農業委員長に対して女性委員登用促進要請を実施しました。

### 事業実施市町村

白石市、角田市、蔵王町、大河原町、柴田町、丸森町、多賀城市、松島町(30%達成)、大和町、大衡村、色麻町、涌谷町、栗原市、登米市



女性の社会参画に関する懇談会（大和町／了美ワイナリー）

## ◆農業委員会女性委員活動支援事業

農業委員会で女性委員が企画・運営する事業の一部経費を助成する農業委員会女性委員活動支援事業では、右の9農業委員会の女性委員活動に、89,371円の活動費助成を行いました。

### 事業実施市町村

白石市、丸森町、名取市、岩沼市、大崎市、加美町、色麻町、涌谷町、美里町

## ◆県内の女性農業委員・農地利用最適化推進委員の登用状況（34市町村農業委員会）

時 点	女性を登用している農業委員会数		農 業 委 員 数			農地利用最適化		合 計		
	単数名	複数名登用農業委員会数	A	うち女性	女性登用率%	推進委数 B	うち女性	A + B	うち女性	女性登用率%
平成31年3月末 (1期目末)	33	25	436人	70人	16.1%	384人	19	818人	89人	10.9%
令和4年3月末 (2期目末)	34	28	437人	82人	18.8%	381人	21	818人	103人	12.6%
令和6年7月末 (3期目末)	34	31	434人	93人	21.4%	378人	22	812人	115人	14.2%
<b>令和8年1月末</b>	<b>34</b>	<b>31</b>	<b>434人</b>	<b>94人</b>	<b>21.7%</b>	<b>378人</b>	<b>23</b>	<b>812人</b>	<b>117人</b>	<b>14.4%</b>

## Topics

### 宮城県男女共同参画基本計画策定（第5次）

宮城県では3月議会において、男女共同参画の理念と推進の必要性を、県民に広く普及啓発し、男女共同参画社会の形成を推進するため、男女共同参画基本計画（第5次）を策定しました。計画期間は、令和8年度から12年度までの5年間で、社会のあらゆる分野において男女共同参画を推進していくために、県の全ての事業について、男女共同参画の視点に配慮することを推進していきます。

### 内閣府「市町村女性参画状況見える化」マップ

内閣府のホームページに「市区町村女性参画状況見える化マップ」が掲載されています。公務員採用者や管理職に占める女性の割合、地方公共団体審議委員等、分野別に地図で確認することができます。女性農業委員の登用状況の掲載についても働きかけていきます。「内閣府女性参画」で検索!!

